

平成30年度版

生ごみ処理容器等設置費補助金制度
利用状況等アンケート結果報告書

大和市 環境管理センター

収集業務課 資源循環担当

目次

I. アンケート実施概要	1
II. アンケート結果概要	2
1. 補助制度について	2
(1) 補助制度の周知等について	2
(2) 補助率・補助金額について	2
(3) 補助制度の効果について	2
2. 機器について	4
(1) 機器の購入と補助制度について	4
(2) 機器を利用している世帯数と年齢層について	4
(3) 機器の利用頻度について	4
III. アンケート結果分析	5
1. 機器の利用と減容率の関係	5
2. 機器の利用と機種タイプの関係	6
3. 機器の臭いや音と使用頻度の関係について	7
4. 機器の臭いや音についての経年変化について	8
IV. 各設問ごと結果	9
V. 自由記入欄一覧	17
1. 補助制度について	17
2. 機器の使用について	18
3. 生成物について	18
4. 補助制度の周知について	18
5. その他	18

I. アンケート実施概要

本アンケートは、生ごみ処理容器等設置費補助金制度利用者に対し、機器の利用状況、処理物の活用方法及び制度に対する満足度等を調査し、今後の資源化施策及び補助金制度の検討資料とするものです。

- 調査期間 平成30年11月1日～11月30日

- 調査対象者 平成25年度の電動式生ごみ処理機購入補助利用者（84人）。
 ※転出等によりアンケートが不着となった件数を除く。

- 調査方法 郵送調査、無記名方式

- 調査内容 ・ 利用者について （世帯人数、主な利用者の年代）
 ・ 使用機種について（処理方式、購入動機、購入先）
 ・ 使用状況について（利用頻度、生ごみ処理量、減量効果）
 ・ 生成物について （生成物の活用方法、拠点回収場所の利用）
 ・ 制度について （周知方法、補助率・限度額等への満足度や意見）

- 回答者数 48人

- 回答率 57%

Ⅱ. アンケート結果概要

ここでは調査結果の概要について報告します。各設問の詳細な結果については、「Ⅳ. 各設問の結果」及び「Ⅴ. 自由記入欄一覧」をご参照ください。

1. 補助制度について

(1) 補助制度の周知等について

- ・補助制度を知った方法については、「広報やまと」が一番多く27人でした。その他の市の媒体では、「資源とごみのパンフレット（市配布）」が11人、「市ホームページ」が9人という結果でした。
- ・一方で、「口コミ」が6人、「販売店等の宣伝」が5人と、市の周知以外で補助制度を知ったという方も多くみられました。

(2) 補助率・補助金額について

- ・補助率の満足度について、「満足」「ふつう」ではなく、「その他」と回答した方は48人中4人、
- ・補助金額の満足度について、「満足」「ふつう」ではなく、「その他」と回答した方は41人中5人でした。「満足」はいずれも63%でした。
- ・「お手持ちの電動式生ごみ処理機の購入後5年が経過した場合、もう一度電動式生ごみ処理機を購入されますか」という質問に対し、一番多かった回答は「補助金額（率）が下がっても、補助金が出るのなら購入すると思う」の47%でした。「以前こわれて修理に出しましたが、今回はこの制度を利用して購入したい」という意見もありました。
- ・本市の電動式生ごみ処理機の補助「補助率75%、補助上限金額50,000円」は、綾瀬市の90%に次いで県内2位、補助金額も大磯町の60,000円に次いで県内2位となっています。これは全国的に見ても高いです（JEMA調べ。詳細は次ページ）。

(3) 補助制度の効果について

- ・補助制度を知って、ごみの減量化、資源化の意識が「非常に高まった」「高まった」との回答は87%ありました。
- ・補助制度がなくても電動式生ごみ処理機を購入しましたかの問いに「購入していない」が40%もあり、機器の購入に制度の存在が関与していることがわかります。

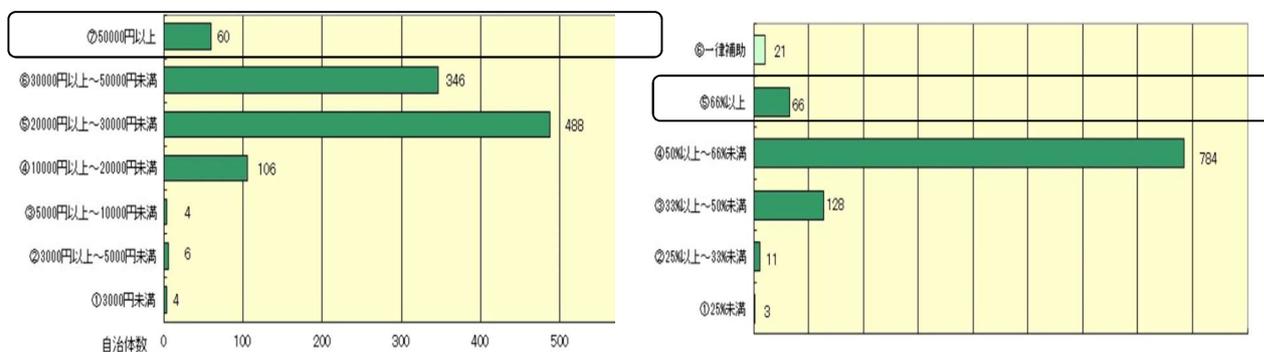
J E M A（日本電機工業会）では家電製品について様々な情報を公表しており、家庭用電気生ごみ処理機の助成金についても調査結果が公表されています。

A. 県内各自治体における、家庭用電気生ごみ処理機の補助金額と補助率の一覧

【県内各自治体の補助金額（上限）】	
大磯町	60,000
綾瀬市, 大和市, 海老名市, 座間市	50,000
鎌倉市, 秦野市	40,000
藤沢市	35,000
逗子市, 葉山町, 横須賀市, 平塚市, 相模原市, 伊勢原市, 寒川町, 松田町, 箱根町, 愛川町, 清川村	30,000
茅ヶ崎市	25,000
二宮町, 川崎市, 山北町, 開成町, 真鶴町, 湯河原町	20,000
横浜市	10,000

【県内各自治体の補助率（上限）】	
綾瀬市	90%
鎌倉市, 藤沢市, 大和市, 海老名市, 座間市, 大磯町, 二宮町	75%
逗子市, 葉山町	66.7%
横浜市, 川崎市, 横須賀市, 平塚市, 茅ヶ崎市, 相模原市, 秦野市, 伊勢原市, 寒川町, 松田町, 山北町, 開成町, 箱根町, 真鶴町, 湯河原町, 愛川町, 清川村	50%

B. 全国各自治体における、家庭用電気生ごみ処理機の補助金額と補助率



上表の通り、補助率75%、補助上限金額50,000円という本市の補助内容は、全国的にも高いことがわかります（表中の囲み部分が本市該当部分）。

2. 機器について

(1) 機器の購入と補助制度について

- ・電動式生ごみ処理機を購入した動機（複数回答）について「補助制度があるため」を挙げた方は23人で、「ごみを減量化したい」を挙げた46人に次いで多くいました。

また、補助制度に関して、自由記入欄にて、

- ・補助があるのでとても助かります。生ごみは臭いが（特に夏場）気になるので生ごみ処理機は毎日使っています。
 - ・良い制度なので継続することと普及することを望みます。隣家に使い勝手を尋ねられ推奨してしまいました。
- といった声をいただいています。

(2) 機器を利用している世帯数と年齢層について

- ・機器を利用している世帯数は「2人」が40%で最も多く、続いて「3人」が31%、「4人」が15%となっており、2～4人世帯が全体の約85%を占めました。
- ・主に使用している年齢層は「60歳以上」が52%と最も多く、続いて「40代」が23%、「50代」が11%という結果でした。

(3) 機器の利用頻度について

- ・機器の利用状況は、「毎日」「週に1、2回」と回答した方が全体の85%を占めました。
- ・1日の処理量については、「100g～200g未満」が最も多く、次いで「200g～300g未満」で、両者を合わせると全体の71%を占めました。
- ・減容量については、「約1/4」が43%で最も多く、「約1/3」が26%でした。

Ⅲ. アンケート結果分析

ここでは、複数の設問の関係性から見た分析結果について報告します。

1. 機器の利用と減容率の関係

機器の利用頻度と減容率の関係についてまとめました。回答は下表の通りです。

機器の利用は「毎日」「週に1、2回」の順に多く、その方々の減容率は「約1/4」「約1/3」の順に多くいました。

		減容率				
		約1/2	約1/3	約1/4	その他	計
利用頻度	毎日	8.3%	14.6%	25.0%	10.4%	58.3%
	週に1、2回	6.3%	6.3%	8.3%	4.2%	25.0%
	月に1、2回	0.0%	2.1%	2.1%	0.0%	4.2%
	年に数回	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	2.1%
	使っていない	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	2.1%
	故障して使えない	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%	6.3%
	その他	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%
	計	16.7%	22.9%	37.5%	22.9%	100.0%

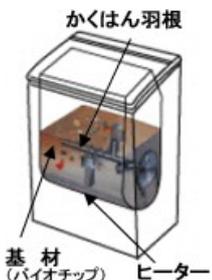
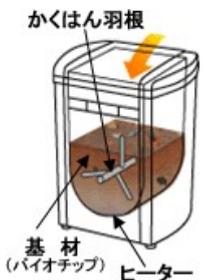
2. 機器の利用と機種タイプの関係

機種タイプごとに、利用頻度との相関を見ました。

基本的に、どの機種も「毎日」「週1、2回」という回答が多くありました。

	毎日	週に 1、2 回	月に 1、2 回	年に 数回	使っ てい ない	故障 して 使え ない	その 他	タイプ 毎割合	タイプ 別割合
	現在も使っている				現在も使っていない				
乾燥式	53.8%	28.2%	5.1%	2.6%	2.6%	5.1%	2.6%	100.0%	81.3%
	89.7%				10.3%				
バイオ式	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	100.0%	14.6%
	85.7%				14.3%				
ハイ ブリッド式	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	4.2%
	100.0%				0.0%				
								計	100.0%

※参考 電動式生ごみ処理機の3つのタイプについて（参照：JEMA [日本電機工業会]）

	乾燥式	バイオ式	ハイブリッド式
原理	生ごみの水分を飛ばすことで減容化する。	基材と混ぜた生ごみを微生物に食べさせて減容化する。	生ごみの水分を飛ばして微生物が活動しやすい環境を整えた上で、基材と混ぜた生ごみを微生物に食べさせて減容化する。
減容能力	約1/7に減容	約1/10に減容	約1/10に減容
長所	<ul style="list-style-type: none"> ・本体が比較的コンパクトな形にできる ・手間がかからない 	<ul style="list-style-type: none"> ・減容化能力が高い ・堆肥が生成できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・減容化能力が高い ・堆肥が生成できる
短所	<ul style="list-style-type: none"> ・電気代がかかる ・堆肥は生成できない 	<ul style="list-style-type: none"> ・微生物の環境を整えるのが難しい ・基材の代金がかかる ・水分量調節のための木材チップ等が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・微生物の環境を整えるのが難しい ・基材の代金がかかる
主な構造			

3. 機器の臭いや音と使用頻度の関係について

電動式生ごみ処理機やコンポストは思ったより臭いや音がするので期待外れだった、というご意見をいただくことがあります。

使用頻度との関係性を調べてみました。臭いも音も気にならない程度で毎日使う傾向があります。

【臭い】

		臭い				
		ほとんど (まったく) 臭わない	多少臭う が気にな らない	多少臭い が気にな る	かなり臭 いが気にな る	計
利用頻度	毎日	8.9%	33.3%	15.6%	4.4%	62.2%
	週に1、2回	2.2%	13.3%	4.4%	2.2%	22.2%
	月に1、2回	0.0%	2.2%	2.2%	0.0%	4.4%
	年に数回	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%
	使っていない	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	2.2%
	故障して使えない	4.4%	0.0%	2.2%	0.0%	6.7%
	計	17.8%	48.9%	24.4%	8.9%	100.0%

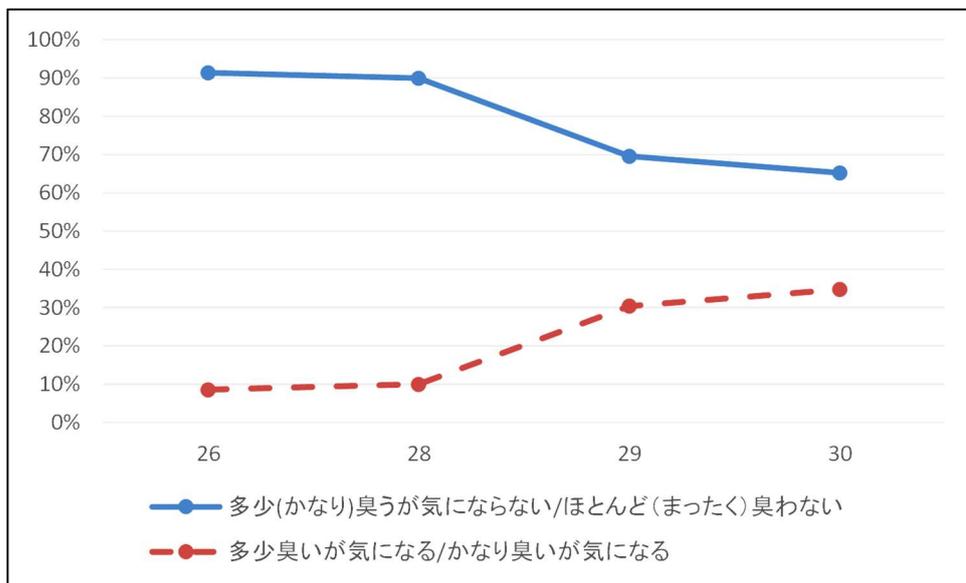
【音】

		臭い				
		ほとんど (まったく) 音がし ない	多少音が するが気 にならない	多少音が して気にな る	かなり音 が気にな る	計
利用頻度	毎日	0.0%	46.7%	11.1%	2.2%	60.0%
	週に1、2回	0.0%	20.0%	6.7%	0.0%	26.7%
	月に1、2回	0.0%	2.2%	2.2%	0.0%	4.4%
	年に数回	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	2.2%
	使っていない	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	2.2%
	故障して使えない	0.0%	4.4%	0.0%	0.0%	4.4%
	計	0.0%	73.3%	20.0%	6.7%	100.0%

4. 機器の臭いや音についての経年変化について

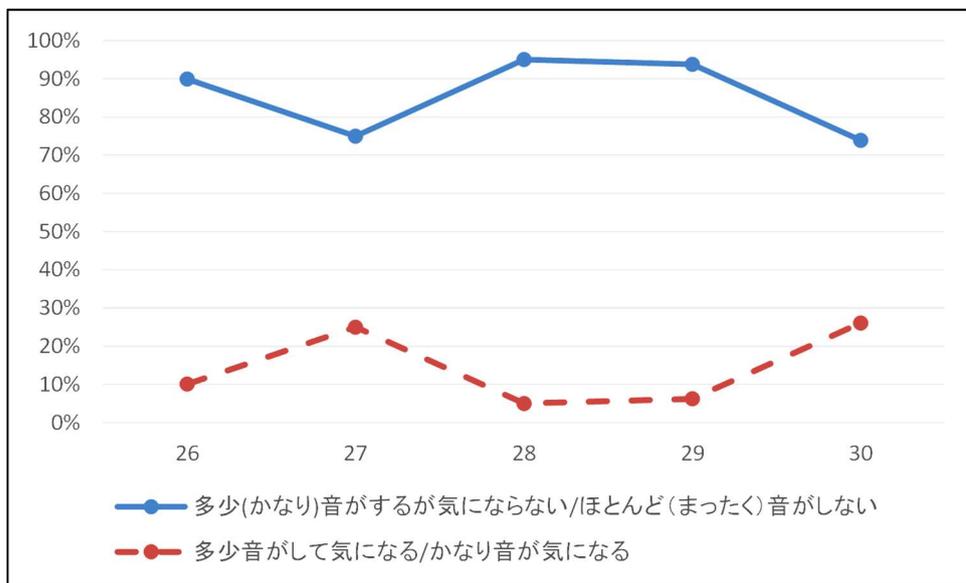
近年のアンケート結果から、回答の「気にならない」（ほとんど（まったく）しない/多少するが気にならない/かなりするが気にならない）と「気になる」（多少気になる/かなり気になる）に集約した割合を表示しています。

【臭い】（27年度は設問無し）



※臭いについて、「気になる」傾向が出ています。

【音】（27年度は設問形式変更）



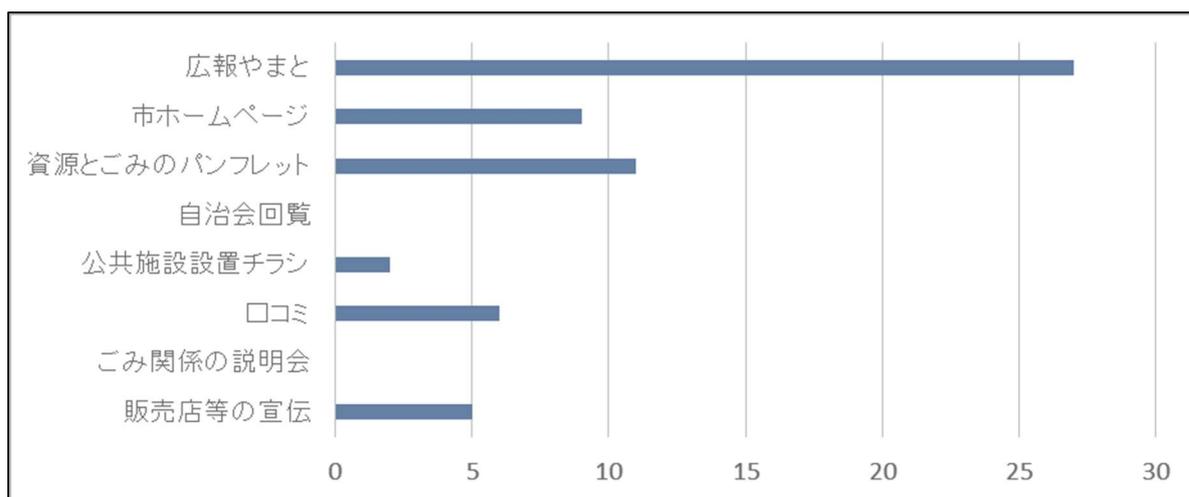
※音について、やや「気になる」傾向が出ています。

IV. 各設問の結果

ここでは、実施したアンケートの設問ごとの結果についてまとめました。

「生ごみ処理容器等設置費補助金交付制度」を「補助制度」、「電動式生ごみ処理機」を「機器」と略しています。「その他」等を選択していただいた場合の自由記入回答は欄外にまとめてあります。なお、その際、同様の回答についてはまとめさせていただきました（例：「2日に1回」と「1日おき」）。また「無回答」や「複数回答」により、回答合計は一致しません。

1. 補助制度を、どのような方法で知りましたか



※その他

以前も利用していた

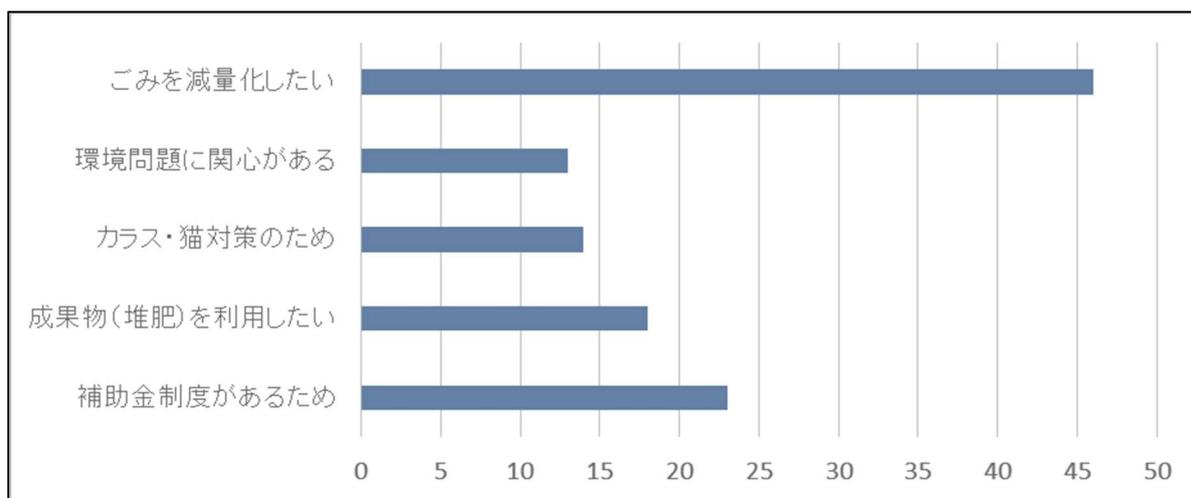
生ごみ処理機の説明書

覚えていない

TV

会社

2. 機器を購入した動機は、どのような理由からですか

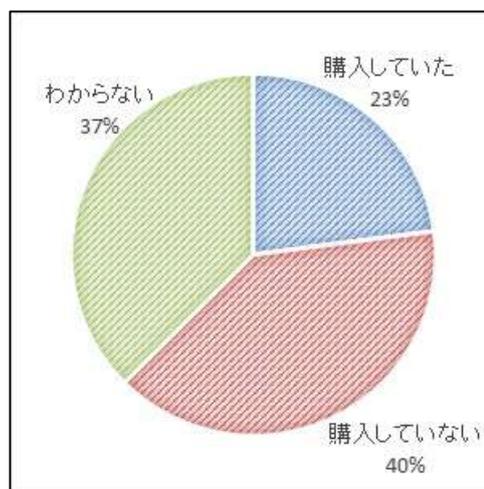


※その他

臭いがしない、周りがきれいに保てる
 長期不在時や夏の腐敗対策のため
 生ごみの匂いがイヤだから（特に夏）

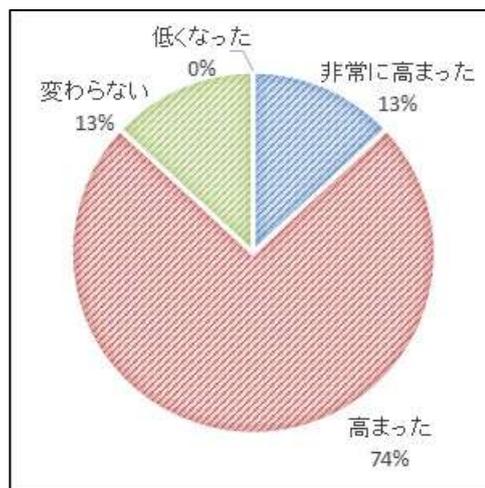
3. 補助制度が無くても電動式生ごみ処理機を購入しましたか

	回答
購入していた	11
購入していない	19
わからない	18



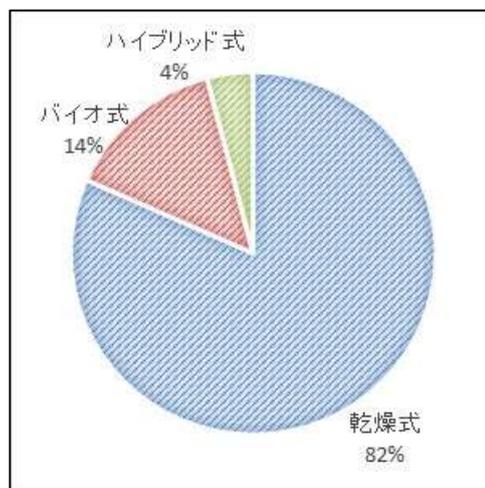
4. 補助制度を知って、ごみの減量化、資源化の意識は高まりましたか

	回答
非常に高まった	6
高まった	34
変わらない	6
低くなった	0



5. 購入された機器のタイプはどれですか

	回答
乾燥式	40
バイオ式	7
ハイブリッド式	2

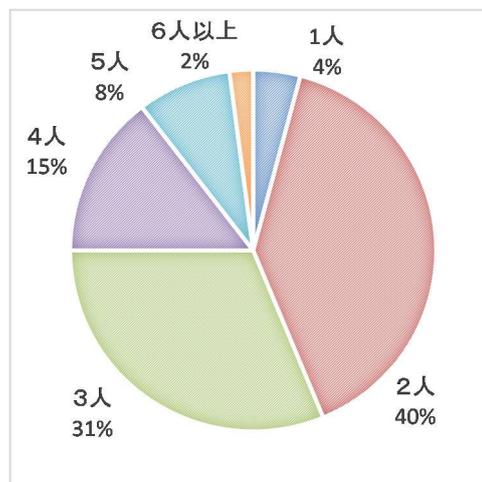


6. 問5のタイプを選択したのは、どのような理由からですか

理由	機器タイプ	理由
置き場所がキッチンに置けたので	乾燥式	堆肥として家庭菜園に利用できて嬉しい
においが少ない		ごみの減量化が最大目的の為
処理が早い		堆肥を利用したい
マンションの為、場所や臭いを考慮して	バイオ式	肥料を買わなくて良く手間がかからない為
最も清潔に思えた		知人にすすめられて
一番減量出来そうだったから		機能が家庭に適していたので
烏猫対策	ハイブリッド式	薦められたから。形が気に入った
ネットのレビューを見て		近くで売っていたから
室内で簡単に扱えそうだから		会社で薦められた為

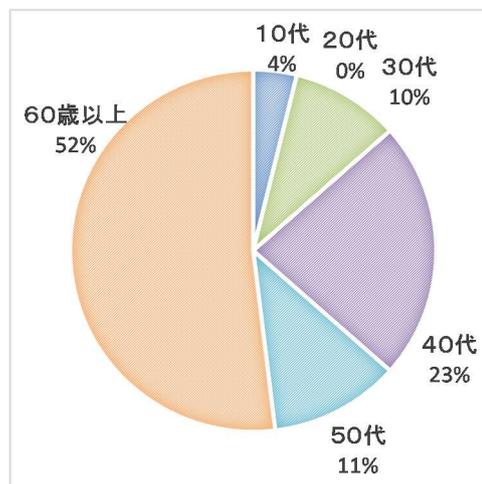
7. 利用している世帯人数を教えてください

	回答
1人	2
2人	19
3人	15
4人	7
5人	4
6人以上	1



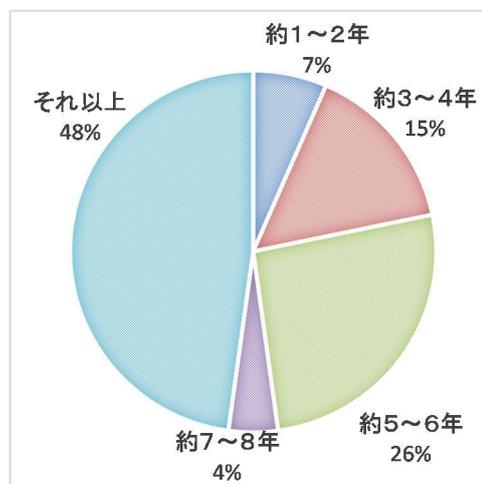
8. 主に利用されている方の年齢層を教えてください

	回答
10代	2
20代	0
30代	5
40代	12
50代	6
60歳以上	27



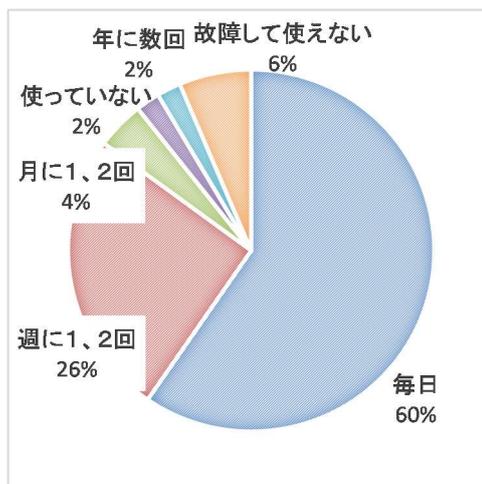
9. 現在まで、電動式生ごみ処理機をどれくらい続けて使用していますか

	回答
約1～2年	3
約3～4年	7
約5～6年	12
約7～8年	2
それ以上	22



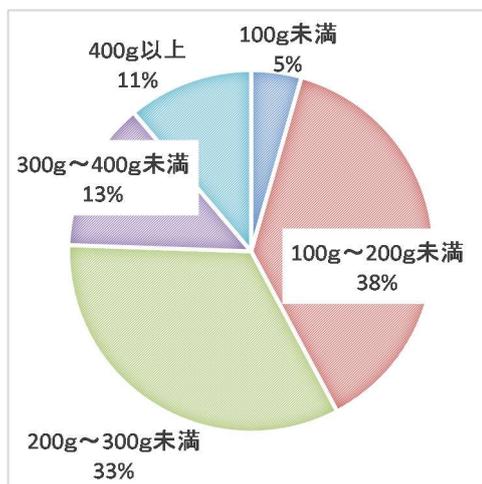
10. 機器の利用頻度はどのくらいですか

	回答
毎日	28
週に1、2回	12
月に1、2回	2
年に数回	1
使っていない	1
故障して使えない	3



11. 機器で1日にどのくらいの生ごみを処理していますか

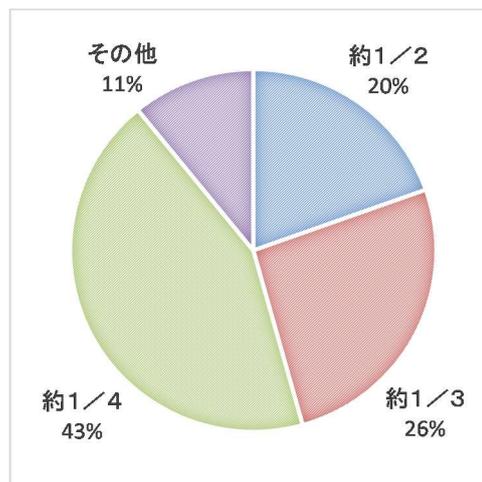
	回答
100g未満	2
100g～200g未満	17
200g～300g未満	15
300g～400g未満	6
400g以上	5



1 2. 機器を使用してから生ごみの量はどのくらい減りましたか

	回答
約1/2	9
約1/3	12
約1/4	20
その他	5

※その他
ほとんど出ない



1 3. 機器を1週間利用して、使用前と使用後の状況を教えてください

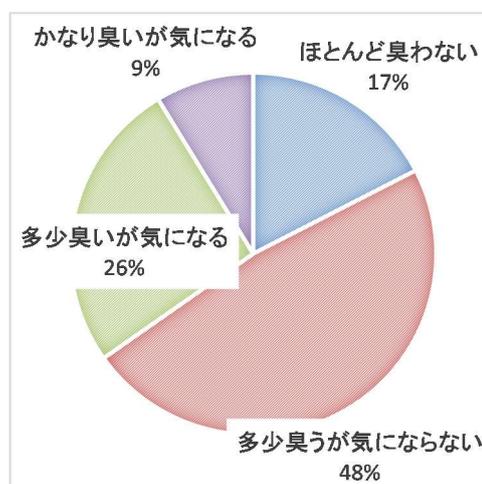
使用前	使用后	回答
502 袋	0 袋	1
	501 袋	1
503 袋	502 袋	1
1001 袋	501 袋	2
1002 袋	502 袋	2
	1001 袋 501 袋	1
1001 袋 3001 袋	3001 袋	1
1007 袋	1007 袋	1
10 か 2001 袋	5 か 1001 袋	1
2001 袋	501 袋	1
	1001 袋	5
	2001 袋	1

使用前	使用后	回答
2001 袋 1001 袋	1001 袋 501 袋	1
	1002 袋	1
2002 袋	1002 袋	1
	2001 袋 1001 袋	1
20 か 3001 袋	1001 袋	1
3001 袋	1001 袋	1
	2001 袋	2
3002 袋	2002 袋	1
	3001 袋	2
4001 袋	2001 袋	1
4002 袋	3002 袋	1
	3002 袋 501 袋	1

1 4. 機器から出る臭いはどうですか

	回答
ほとんど臭わない	8
多少臭いが気にならない	22
多少臭いが気になる	12
かなり臭いが気になる	4
その他	5

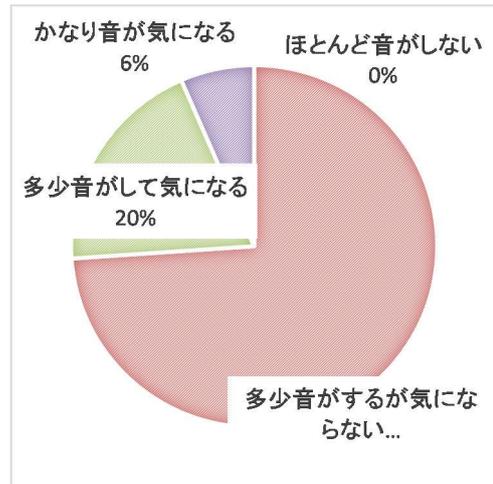
※その他
魚が入っていると臭います
モノによって臭う
かなり臭いが気になるが換気扇をつければ大丈夫
寝ている間に処理しているので気にならない
コゲくさいのが気になる



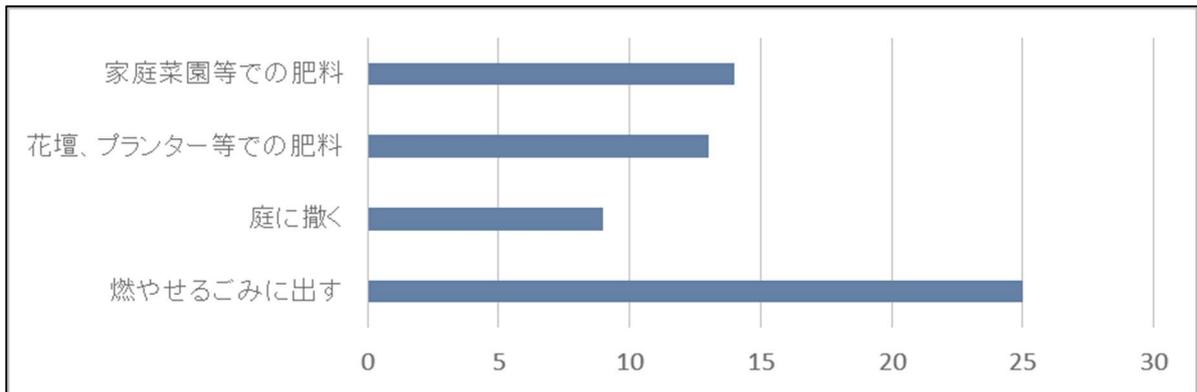
15. 機器から出る音はどうか

	回答
ほとんど音がしない	0
多少音がするが気にならない	34
多少音がして気になる	9
かなり音が気になる	3
その他	3

※その他
 夜にだけ使う
 慣れると気にならない
 多少音はするが、夜就寝時なので全く分からない



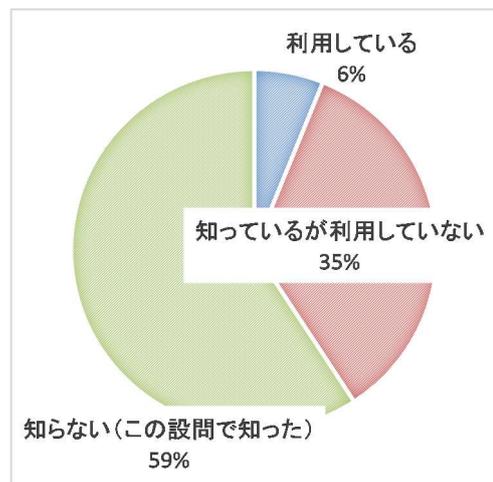
16. 機器で処理したあとの生成物（堆肥・乾燥物）はどのように利用又は処理していますか



※その他
 有機野菜宅配会社が回収してくれる (2)

17. 生成物（堆肥・乾燥物）を資源の拠点回収場所に出せることを知っていますか

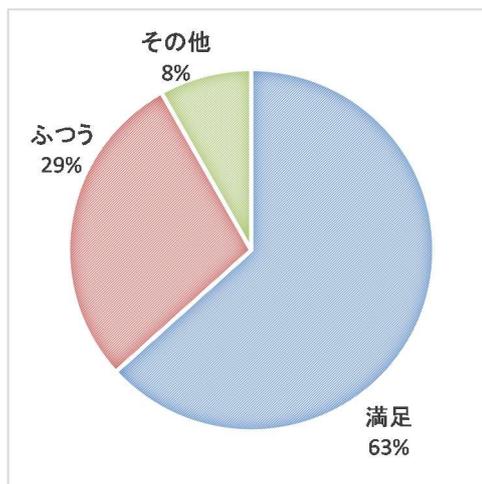
	回答
利用している	3
知っているが利用していない	17
知らない（この設問で知った）	29



18. 機器の補助率（75%）についてどう思いましたか

	回答
満足	30
ふつう	14
その他	4

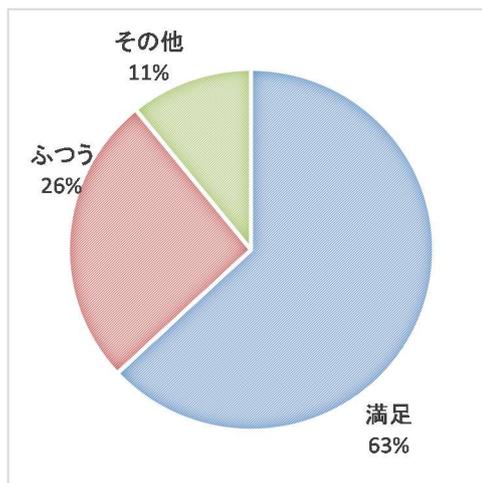
※その他
 80%[が妥当]
 90%[が妥当]
 100%[が妥当] (2)



19. 機器の補助金交付額（上限50,000円）についてどう思いましたか

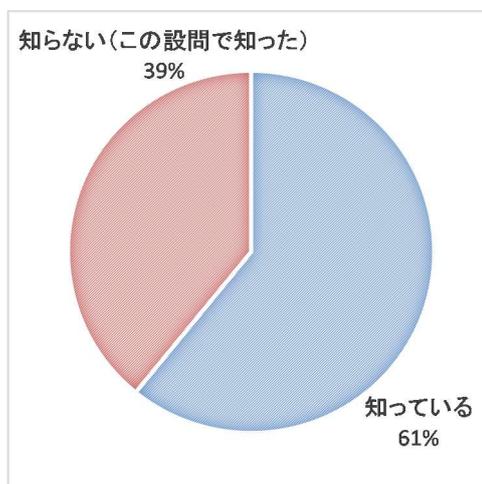
	回答
満足	29
ふつう	12
その他	5

※その他
 6万[円程度が妥当] (2)
 全額[円程度が妥当] (3)



20. 補助制度は、制度利用後5年を経過すると再度利用できることを知っていますか

	回答
知っている	28
知らない（この設問で知った）	18



21. お手持ちの機器の購入後5年が経過した場合、もう一度機器を購入されますか

	回答
購入と思う	4
補助金が出るのなら購入と思う	20
金額(率)が下がったら購入しないと思う	15
購入しないと思う	4

※その他

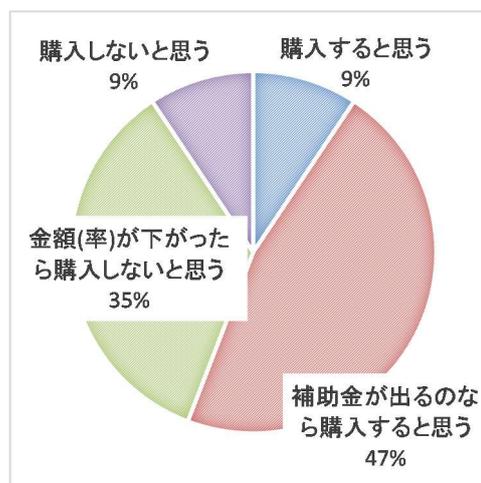
分からない

考えた事ない

壊れたら購入予定

次回はこの制度を利用して購入したい

故障しない限り使いその後は考えていない多分購入



V. 自由記入欄一覧

ここでは、いただいた自由意見についてまとめました。

基本的には記入していただいた内容をそのまま記載していますが、以下の編集を行いました。

- ・誤字等は修正しました。
- ・機種名等の固有名詞が記載されているものについては、その部分のみ修正しました。
- ・複数のカテゴリにまたがっているものについては、文を分けました。

1. 補助制度について

- ・補助金の交付は5年経過となっているが、年数に掛わらず、故障時の交付だと尚良い。
- ・補助金の上限によって使用したいが出来ない家があるのではないかな。
- ・大変良い制度だと思います。これからの未来を見据えた補助金制度なのでずっと続けてください。
- ・現状の制度はぜひ維持してほしい(補助金交付額)。
- ・補助があるのでとても助かります。生ごみは臭いが(特に夏場)気になるので生ごみ処理機は毎日使っています。
- ・生ごみ処理機を使ってごみを出すと鳥が来ない、ごみがビチャビチャにならない等かなり利点がある為、こわれたらまたぜひ購入したい。ただし高額な為補助金をこのまま継続してほしい。
- ・良い制度なので継続することと普及することを望みます。隣家に使い勝手を尋ねられ推奨してしまった。
- ・補助額は近隣の市と比べても満足の額だと思うが、ごみ自体が有料であることを忘れないでほしい(補助金が少額の市はごみの有料化が進んでいないようです)。
- ・新しい処理機を購入しようかと思っています(そろそろ5年経つので)。
- ・大和市のこの取り組みは素晴らしいと思っています。他の自治体でやっていない所も多い中、とても良いと思います。

2. 機器の使用について

- ・やはり臭いが気になり使わなくなりました。
- ・現状で満足しています。
- ・我家は太陽光発電してるので、晴天日の発電中に使ってますが、日々電気代払って使うのだったら購入しなかったと思います。
- ・電動式生ごみ処理機（熱乾燥式）を現在使っています。以前はチップを補充しながら攪拌して分解していくバイオ式に近いものを使っていましたが、とても手間がかかり大変でした。熱乾燥式でとても減量になり、臭いもほとんどなく夏場に虫がわく心配もなくすぐれています。初めての人にはお勧めでごみの日の鳥・猫に狙われる心配もないので、町のクリーン化に役立つと思います。
- ・使用感（ごみが減る、生ごみの臭いに悩まされない等々）に大変満足しているので、今後も購入を続けます。補助金も大変助かっています。特に夏場のメロン・スイカの皮!!
- ・少し残念ですが、鳥対策にはあまりなりません。小蠅対策にはなります。

3. 生成物について

- ・処理後、一定の場所に置き（1～2週間）植物に巻くのですが、一定の場所に置いている時に大きな黒い虫がたくさん発生して困りました。野良猫予防にとも思い購入したのですが、逆に美味しいらしく猫の餌になってしまい、処理機が壊れる前に捨てました。
- ・ミミズが増えて大きく育っていますので土がさらに良くなっています。

4. 補助制度の周知について

- ・近所でも鳥に荒らされると生ごみが散乱して大変です。みなさんが使ったら、だいぶ違うのかな…と。地域のお祭りとかでアピールしたらどうかなと思います!!

5. その他

- ・メーカーの対応が悪い、販売店に於いては知識不足が感ぜられる。
- ・生活の質が向上した。とても有難いです。
- ・新製品があまり出ないように思います。もうちょっと種類が増えたらいいと思います。
- ・問17（拠点回収）については知っているが、そこまで捨てに行くことができないので仕方なく燃えるごみとして出させてもらっている。
- ・拠点回収場所が遠いのでリサイクルステーションで回収できたら有難いのですが。

生ごみ処理容器設置費補助金交付事業についてのアンケート（25年度購入）

該当する番号に○をつけてください

問1. 生ごみ処理容器等設置費補助金交付制度（以下「補助制度」と言います）を、どのような方法で知りましたか（複数回答可）

- ①. 広報やまと ②. 市ホームページ ③. 資源とごみのパンフレット（市配布） ④. 自治会回覧
⑤. 公共施設設置チラシ ⑥. 口コミ ⑦. ごみ関係の説明会 ⑧. 販売店等の宣伝
⑨. その他（ ）

問2. 電動式生ごみ処理機を購入した動機は、どのような理由からですか（複数回答可）

- ①. ごみを減量化したい ②. 環境問題に関心がある ③. カラス・猫対策のため
④. 成果物（堆肥）を利用したい ⑤. 補助金制度があるため
⑥. その他（ ）

問3. 補助制度が無くても電動式生ごみ処理機を購入しましたか

- ①. 購入していた ②. 購入していない ③. わからない

問4. 補助制度を知って、ごみの減量化、資源化の意識は高まりましたか

- ①. 非常に高まった ②. 高まった ③. 変わらない ④. 低くなった

問5. 購入された電動式生ごみ処理機はどのタイプですか

- ①. 乾燥式 ②. バイオ式 ③. ハイブリッド式（送風乾燥+バイオ処理）

問6. 問5のタイプを選択したのは、どのような理由からですか。

（ ）

問7. 利用している世帯人数を教えてください。

- ①. 1人 ②. 2人 ③. 3人 ④. 4人 ⑤. 5人 ⑥. 6人以上

問8. 主に利用されている方の年齢層を教えてください。

- ①. 10代 ②. 20代 ③. 30代 ④. 40代 ⑤. 50代 ⑥. 60歳以上

問9. 現在まで、電動式生ごみ処理機をどれくらい続けて使用していますか

（実際に使用を続けている年数です。また、昔使っていて最近また使い始めた場合は、最近の期間だけを回答してください）

- ①. 約1～2年 ②. 約3～4年 ③. 約5～6年 ④. 約7～8年 ⑤. それ以上

問10. 電動式生ごみ処理機の利用頻度はどのくらいですか

- ①. 毎日利用している ②. 週に1、2回 ③. 月に1、2回 ④. 年に数回
⑤. 使っていない ⑥. 故障して使えない ⑦. その他（ ）

問11. 電動式生ごみ処理機で1日にどのくらいの生ごみを処理していますか

- ①. 100g未満 ②. 100g～200g未満 ③. 200g～300g未満 ④. 300g～400g未満
⑤. 400g以上

問12. 電動式生ごみ処理機を使用してから生ごみの量はどのくらい減りましたか

- ①. 約1/2 ②. 約1/3 ③. 約1/4 ④. その他（ ）

問13. 電動式生ごみ処理機を1週間利用した場合の、有料指定ごみ袋の使用前と使用後の状況を教えてください

(記入例 使用前 400袋1袋 → 使用後 300袋1袋と50袋1枚)
(使用前 → 使用後)

問14. 電動式生ごみ処理機から出る臭いはどうですか

- ①. ほとんど(まったく)臭わない ②. 多少臭うが気にならない
③. 多少臭いが気になる ④. かなり臭いが気になる
⑤. その他 ()

問15. 電動式生ごみ処理機から出る音はどうですか

- ①. ほとんど(まったく)音がしない ②. 多少音がするが気にならない
③. 多少音がして気になる ④. かなり音が気になる
⑤. その他 ()

問16. 電動式生ごみ処理機で処理したあとの生成物(堆肥・乾燥物)はどのように利用又は処理していますか

- ①. 家庭菜園等での肥料 ②. 花壇、プランター等での肥料 ③. 庭に撒く
④. 燃やせるごみに出す ⑤. その他 ()

問17. 生成物(堆肥・乾燥物)を資源の拠点回収場所に出せることを知っていますか

- ①. 利用している ②. 知っているが利用していない ③. 知らない(この設問で知った)

問18. 電動式生ごみ処理機の補助率(75%)についてどう思いましたか

- ①. 満足 ②. ふつう ③. その他 (%が妥当)

問19. 電動式生ごみ処理機の補助金交付額(上限50,000円)についてどう思いましたか

- ①. 満足 ②. ふつう ③. その他 (円程度が妥当)

問20. 補助制度は、制度利用後5年を経過すると再度利用できる(電動式生ごみ処理機を買い替える場合に、再度補助制度が利用できます)ことを知っていますか

- ①. 知っている ②. 知らない(この設問で知った)

問21. お手持ちの電動式生ごみ処理機の購入後5年が経過した場合、もう一度電動式生ごみ処理機を購入されますか

- ①. 補助制度のあるなしにかかわらず購入すると思う
②. 補助金額(率)が下がっても、補助金が出るのなら購入すると思う
③. 現在の補助金額(率)なら購入すると思うが、補助金額(率)が下がったら購入しないと思う
④. 補助制度のあるなしにかかわらず購入しないと思う
⑤. その他 ()

自由記入欄

電動式生ごみ処理機の補助制度や事業全体について、ご意見や感想などがあればご記入ください

ご協力ありがとうございました

平成30年度版
生ごみ処理容器等設置費補助金制度
利用状況等アンケート結果報告書

発行 大和市
平成31年1月
編集 大和市環境管理センター 収集業務課
〒242-0026 大和市草柳3-12-1
電話 046-269-7343